

町田第五小学校避難施設運営会議結果報告書

- 1 実施日時 2022 年 7 月 20 日(木) 15 : 30 ~ 18 : 00
- 2 開催場所 町田第五小学校
- 3 出席者 [書ききれない場合は裏面の空いてる欄に氏名の記入をお願いします。]

学校 役職 校長

防災課 2名

指定職員 4名

市民

組織名 玉川学園町内会(防犯防災部長)

組織名 玉川学園興人自治会(防災防犯環境係)

組織名 玉川学園興人自治会(防災防犯環境係)

組織名 玉川学園第四地区自主防災隊

組織名 玉川学園第一地区自主防災隊

組織名 玉川学園第七地区自主防災隊

組織名 玉川学園第三地区自主防災隊

組織名

組織名

4 打ち合わせ内容

- (1) 挨拶
- (2) 町田第五小学校避難施設運営委員会と町田第五小学校避難施設運営会議との違いについて確認
- (3) 町田第五小学校避難施設開設・運営マニュアル、町田市避難施設感染防止対策マニュアルver2、避難施設データベースについて説明
- (4) 避難施設開設訓練について

5 議事録（連絡会の中ででた主な意見や意見交換内容など）

(1) 挨拶

玉川学園町内会:2019年度に町田第五小学校避難施設運営会議(以下、本会)を立ち上げ、前校長の協力もあり、2020年度から本格始動するはずだった。コロナで2年空いてしまったが、ここからマニュアルの改正など進めていきたい。

学校:地域防災の中心は学校であると考えている。学校は地域の防災拠点としての役割を担っていると考え。

子ども中心の地域づくりをするために、子どもには色々と学んでもらいたい。地域防災についても学んでもらいたく自分の身を守る術、地域を守れる子供を育てたい。地域防災を通じて道徳を学んでもらいたい。

(2) 町田第五小学校避難施設運営委員会と町田第五小学校避難施設運営会議との違いについて確認

玉川学園町内会:避難施設開設運営マニュアルに記載の避難施設運営委員会と、運営会議は別物である。運営会議では、発災前の平時から、発災後の初動までを担う組織である。避難施設運営委員会は、初動対応が終わり避難施設運営の主体が避難者に移る段階で組織されるものである。

運営会議では、避難施設運営マニュアルの改正、発災後の避難施設開設、避難者への避難施設運営委員立ち上げの指導までを想定している。町田市町内会、自治会連合会で作成したマニュアルに沿う形で運営会議を立ち上げた。

(3) 町田第五小学校避難施設開設・運営マニュアル、町田市避難施設感染防止対策マニュアルver2、

避難施設データベースについて説明

町田市:各マニュアルの要点を説明。

玉川学園町内会:データベースに記載の開放スペースだけでは想定される避難者の収容は困難と考えるがいかかが。

町田市:仰る通り、面積には限りがあるので、学校内だけでは収容しきれないのは承知している。学校施設の開放可能スペースについては、引き続き学校へ協力をいただきたい。合わせて、町田市では屋外型避難用テントを960張導入する。さらに、住民の皆さまには、在宅避難の推進を呼びかけている。

玉川学園興人自治会:この地域の避難想定が3000人近くあると聞いて驚いた。風水害の被害はそこまでなさそうだがどんな被害の時の想定か。

町田市:この被害想定は地震災害を想定したもので、風水害のものではない。家屋倒壊、建物焼失などで、家に住むことが出来なくなると予想される人数である。また本会議は、地震への対応を検討する場であることを確認。

玉川学園第一地区自主防災隊:玉川学園といってもかなり広く、場所によって特性が異なる。例えば、第七地区は町田第五小学校からかなり遠く、発災後すぐに駆け付けることは困難だと考える。また第一地区はマンション等もあり

自治会とマンション管理組合との関係性にも苦慮している。

玉川学園第三地区自主防災隊:発災後は、一時避難場所に集まり安否確認を行った後の行動について、町内会の中で避難施設開設に向かう者と、実際の手順や、流れが不明瞭。

町田市:一般的な流れは、町内会毎に一時避難場所に集まり安否確認を行い、家に住めなくなった方は避難施設に向かうというもの。並行して、避難施設開設を行う。手順や、町内会ごとの役割については、議長主導のもと、検討を行いマニュアルに盛り込んでいければと思うがどうか。

玉川学園町内会:一時避難施設との関係性も含め、地区防災計画を考えていきたい。

(4) 避難施設開設訓練について

町田市:まずは、開催時期について検討したいがいかがか。

学校:9月10日(土)の午前中に「まちごセーフティデイ」と称して全学年にそれぞれ防災について学んでもらうことを検討している。6年生には、避難所設営見学を企画しており、体育館内のテントや、資機材について体験させたい。その日は、地域の皆さまや、保護者の方にもぜひ一緒に参加していただきたいと考えている。

玉川学園町内会:この中で9月10日の「まちごセーフティデイ」にご協力いただける町内会さんはいるか。

(いくつか手が挙がる) では、8月早々に打合せを行いたい、いかがか。

学校:8月1日(月)午前9時から、多目的室が使えるので、そこで訓練の事前打合せを行いたい。

一同:了解。

町田市:では、9月10日(土)のセーフティデイを避難施設の開設訓練とする方向でよいか。

玉川学園町内会:それとは別に、本会議のメンバーで開設訓練を行いたい。コロナ対応の受けや、避難者導線の確認、テントを用いたスペースの確認の訓練を行いたい。

学校:では、セーフティデイは午前中に終わるので、午後に本会議のメンバーでの避難施設開設訓練を行ってはいかがか。

一同:了解。

町田市:では、8月1日の事前打合せの際に、学校側からは、9月10日午前中のセーフティデイについてのご説明をいただき、防災課からは、9月10日午後の開設訓練のメニュー案をまとめてご提案させていただく。

(5) 決定事項

8月1日(月)午前9:00～多目的室にて訓練事前打ち合わせ

9月10日(土)午前:まちごセーフティデイ 午後1時30分～避難施設開設訓練